

2024年度

事業計画書

事業年度 自 2024年 4月 1日
(第15期) 至 2025年 3月31日

公益社団法人日本パブリックゴルフ協会
東京都中央区入船二丁目10号8番

(A001891)

2024年度事業計画書目次

■協会の概要	
1.ゴルフ業界の現状	1
2.当法人の現況に関する事項	1
(1)主要な事業内容	1
(2)役員会等に関する事項	2
(3)対処すべき課題	3
■公益目的事業1. ゴルフ競技会開催事業	
1.概況	5
2.開催競技日程一覧	6
3.機関紙発行事業	7
■公益目的事業2. ゴルフ普及振興事業	
1.セミナー・研修事業	8
2.交流・協力事業	8
3.調査・研究事業	8
■その他の事業1. 収益事業 ハンディキャップ普及振興事業	
1.ハンディキャップ普及振興事業	9
2.JGAコースレート査定事業	9
■その他の事業2. 助成金事業	9

■協会の概要

1.ゴルフ業界の現状

2022年度のゴルフ場利用者数は91,290千人。前年比では1,596千人、1.8%の増加は、2021年度に引き続き、コロナ禍による3密回避のスポーツとしての需要によるものと考えられる。然しながら、新型コロナウイルス感染症は感染症法上の分類が5類に変更され、行動制限が大幅に緩和されたことから、レジャーの選択肢がコロナ禍前に戻ると予測されたが、減少には転じなかった。ゴルフ業界ではこの機会を活かし、ゴルファーのプレー回数増加や底辺拡大施策等、需要創出の課題への取り組みをより一層強化することが課題である。今後も公益法人の当協会としては、課題達成のため協会方針である全てのアマチュアゴルファーと、ゴルフ普及のための活動を推進していくことが使命である。

【参考:ゴルフ場利用者数の推移】

年度	利用者数 (千人)	増減 (千人)	同比率 (%)	ゴルフ場数 (場)	1ゴルフ場当たり 利用者数 (人)
2008年度	90,786	1,766	2.0	2,442	37,177
2009年度	91,642	856	0.9	2,445	37,481
2010年度	88,061	▲3,581	▲3.9	2,432	36,209
2011年度	84,327	▲3,734	▲4.2	2,413	34,947
2012年度	86,745	2,417	2.9	2,405	36,069
2013年度	86,746	1	0.0	2,386	36,356
2014年度	86,505	▲241	▲0.3	2,336	37,031
2015年度	87,753	1,248	1.4	2,317	37,874
2016年度	85,780	▲1,973	▲2.3	2,282	37,590
2017年度	85,538	▲243	▲0.3	2,257	37,899
2018年度	84,875	▲663	▲0.8	2,248	37,756
2019年度	85,969	1,095	1.3	2,227	38,603
2020年度	81,347	▲4,623	▲5.4	2,216	36,709
2021年度	89,694	8,347	10.3	2,207	40,641
2022年度	91,290	1,596	1.8	2,196	41,571

注) 出典:一般社団法人日本ゴルフ場経営者協会調べ

2.当法人の現況に関する事項

(1) 主要な事業内容

事業	主要な内容
公益目的事業(定款第4条) 【公益目的事業 1】 ゴルフ競技会開催事業	国民の健康の保持増進、余暇活動の充実、青少年の健全な育成等豊かな国民生活の実現への寄与を目的とし、アマチュアゴルファーによるゴルフ競技会を開催して、生涯スポーツのゴルフの普及振興を図る事業
公益目的事業(定款第4条) 【公益目的事業 2】 ゴルフ普及振興事業	国民の健康の保持増進、余暇活動の充実、青少年の健全な育成等豊かな国民生活の実現への寄与を目的とし、ゴルフに関するセミナー・研修、交流・協力、調査・研究事業を行い、生涯スポーツであるゴルフの普及振興を図る事業
その他の事業(定款第5条) 【収益事業】	ゴルフは老若男女、年齢、性別を問わず同じ土俵(同一条件)で楽しめるスポーツである。そのための前提となる公平な統一

ハンディキャップ普及振興事業	ハンディキャップの普及振興事業、及びその前提となるコースレート査定事業
その他の事業(定款第5条) 【助成金事業】	ゴルフの普及振興を目的に活動する団体を支援する観点から助成する事業

(2) 役員会等に関する事項

① 定時社員総会

定時社員総会	開催予定日	開催場所
	2024年6月19日	ホテルモントレ銀座(東京都)
< 議案(予定) >		
決議事項	第1号議案 役員改選承認の件	
	第2号議案 2023年度事業報告書承認の件	
	第3号議案 2023年度財務諸表及び附属明細書並びに財産目録承認の件	
報告事項	第1号報告 2024年度事業計画書の件	
	第2号報告 2024年度正味財産増減予算書の件	

② 理事会

	開催予定日	開催予定場所
第1回	2024年 5月下旬	書面理事会
第2回	2024年 6月19日	ホテルモントレ銀座(東京都)
第3回	2024年11月 5日	未定(西日本地区)
第4回	2025年 3月 4日	未定(中日本地区)

③ 幹部会

第1回	2024年 6月19日	ホテルモントレ銀座(東京都)
第2回	2024年11月 5日	未定(西日本地区)
第3回	2025年 3月 4日	未定(中日本地区)

④ 委員会(総務・財務、事業・ハンディキャップ、競技)

第1回	2024年 4月	WEB 会議
第2回	2024年 7月	WEB 会議
第3回	2024年 9月	WEB 会議
第4回	2024年 12月	WEB 会議

⑤ 全国運営委員会

第1回	2024年 8月23日	WEB 会議
第2回	2025年 2月 7日	WEB 会議

⑥ スポンサー会議

第1回	2024年9月下旬～10月初旬	未定(東京都内)
-----	-----------------	----------

(3) 対処すべき課題

① 競技参加者数の拡大

競技参加者数は、2007年度をピークにして以降は減少傾向が続いている。2023年度の選手権競技は、コロナ禍でのスタートとなったが、2023年5月に感染症法上の分類が5類に変更され、行動制限が大幅に緩和されたことから、予選・決勝合計で15,542名（前年比+210名）と回復したが、コロナ禍前の2019年度比では548名の減少（▲3.4%）となった。一方、アンダーハンディ競技は、開催会場数減少の影響から、全地区合計では減少した。然しながら、25歳以上の社会人ゴルファーを対象とした競技会が増加したことにより、競技参加者数合計は32,986名（前年比+0.3%）となる見込みである。

公益法人のゴルフ競技団体である当協会にとって、競技参加者数の拡大は最も重要な課題である。そのため、選手権競技は2017年度より競技開催会場を加盟コース以外にも拡大し、2024年度の未加盟コースでの開催は、加盟コース関連が3コース、その他19コースの計22コースの協力を得て開催する。また、アンダーハンディ競技は2024年度より、参加資格を全てのハンディ取得者に拡大するなど、全国統一の競技運営方法を採用し、競技参加者数の拡大施策を実施する予定である。その他、参加者の利便性向上を図るため、PGS独自のエントリーサイトを構築し、選手権競技のインターネットエントリーを開始する。さらに、2024年度にハンディキャップを取得している女性を対象とした「WOMEN'S GOLF FESTA」と25歳以上の社会人ゴルファーが参加するチーム戦「全日本ビジネスゴルファーズ選手権ダブルス戦」の競技会を新規に開催するなど、今後もアマチュアゴルファーのあらゆるニーズに応えた、競技会の提供と適切な競技運営の実施及び、競技人口の拡大に繋がる施策の実行が課題である。

② ハンディキャップ普及事業の推進

当協会のJGA公式ハンディキャップ取得者であるPGS会員登録者は、約1万3千名で高額なゴルフ会員権の取得を必要とせず、誰でも低廉な登録料で手軽に取得できることから、多くのアマチュアゴルファーの支持を得ているが、加盟コースの退会等の影響から取得者は増加していない。

ハンディキャップの普及事業の推進には、ゴルフ競技団体の特性を活かし、取得したハンディキャップが使用出来る競技会を、数多く提供することが効果的であると考え、スポンサー杯競技の一競技を同日開催出来る、スロープレートの特性を活かした競技方法を、一部地区では2015年度から開始し、2021年度には全地区で開催して競技参加者の大幅な増加に繋がった。また、全国の加盟コースで同日開催する「全日本スロープレートアンダーハンディ競技」やJGAと共催の「スポーツ庁長官杯ゴルフフェスタ全国大会」、「PGSチャリティー東日本スクラッチアマチュアゴルファーズ選手権」、「ガチごる5」の他、社会人ゴルファーを対象とした「全日本ビジネスゴルファーズ選手権」個人戦に加え、2024年度からはダブルス戦の新設、さらに女性を対象とした「WOMEN'S GOLF FESTA」を新設し、ハンディキャップを使用出来る競技会を拡大し、ハンディキャップ取得者の拡大活動を行っている。

ハンディキャップ取得者の増加には、加盟コースを通じた勧誘に加え、他団体との連携を取り広く募集出来る施策の実行が課題であると共に、公益法人のゴルフ競技団体としては、全てのハンディキャップ取得者に広く競技会を開放する必要がある、アンダーハンディ競技を開催している加盟コースに於いて、競技参加者を受け入れる体制を整えることが重要である。

③ 正会員・準会員・賛助会員の拡大と正会員年会費の統一

正会員・準会員数は、2009年度の90団体をピークとして、2023年度末には54団体

まで減少した。ゴルフ競技の開催を通して、ゴルフの活性化や事業の発展を目指すゴルフ場を対象にして、2024年度も引続き正会員・準会員の勧誘活動を積極的に推進する。

また、賛助会員は2022年11月に会員制度を口数制度(1口50,000円から)に変更したことを受け、賛助会員数は2023年度末には17団体となり、前年比8団体増加した。ゴルフ関連企業等を対象に、賛助会員の勧誘活動にも力を注いでいく。また、公益法人認可後には、現在3種類ある正会員の年会費は統一されたが、2024年度に一部正会員の年会費を値下げして2種類とし、将来的には全て統一金額とすることが課題である。

■公益目的事業1. ゴルフ競技会開催事業

1. 概況

ゴルフの普及振興を図るために、全国でアマチュアゴルファーを対象としたゴルフ競技会を開催する。

2023年度も選手権競技(スクラッチ競技)の開催会場を加盟コースに限定せず、加盟コースの姉妹コースや協会未加盟コース等に拡大して開催。会員外コースの協力の下、参加者増を目指す。また、インターネットエントリーを継続し、参加者の利便性向上を図る。

2.開催競技日程一覧

競技	アマチュア選手権		シニア選手権		ミッドアマ選手権		シニア選手権 (女子シニア・ミッドシニア)					
	男子	女子	グランドシニア	シニア	女子	男子						
申込期間	3/1~31		2/1~29		3/1~31		5/1~31					
予選	4月		3~4月		4~5月		6~7月					
地区決勝	東日本	A地区	5/18(土)~19(日) JGM宇都宮ゴルフクラブ (栃木県)		5/23(木)~24(金)	7/27(土)~28(日) イーストウッドカントリークラブ (栃木県)		9/18(水)~19(木) 下館ゴルフ倶楽部 (茨城県)				
		B地区	5/11(土)~12(日) 鹿島南郷科ゴルフコース (長野県)			7/23(火)~24(水) 丘の公園清里ゴルフコース (山梨県)						
	中部日本	5/14(火)~15(水) ウッドフレンズ森林公園ゴルフ場 (愛知県)		4/24(水)~25(木) 伊深の森カントリークラブ (岐阜県)		5/7(火)~8(水) ウッドフレンズ 森林公園ゴルフ場 (愛知県)		7/17(水)~18(木) ウツフレンズ 名古屋港ゴルフ倶楽部 (愛知県)		9/17(火)~18(水) 小松ゴルフ倶楽部 -パブリックコース- (石川県)		
		西日本	5/15(水)~16(木) 六甲国際ゴルフ倶楽部 西コース (兵庫県)		4/23(火)~24(水) ダンロップゴルフコース (兵庫県)		5/28(火)~29(水) グランドオーク プレイヤーズコース (兵庫県)		7/24(水)~25(木) ベアズバウ ジャパン カントリークラブ (滋賀県)		9/19(木)~20(金) 岡山空港ゴルフコース (岡山県)	
全日本	6/11(火)~12(水) 武庫/台ゴルフコース (兵庫県)		5/29(水)~30(木) 那須野ヶ原カントリークラブ (栃木県)		6/25(火)~26(水) コート・パール徳島 ゴルフクラブ (徳島県)		9/11(水)~12(木) 名古屋広幡ゴルフコース (愛知県)		10/9(水)~10(木) セブンハンドレッドクラブ (栃木県)			
競技名	全日本スクランブルアマチュアゴルフフェーズ選手権											
部門	①チーム戦 ②ダブルス戦 ③混合ダブルス戦											
申込期間	随時											
予選	①前期大会:4~7月予定 ②後期大会:調整中											
地区決勝	前期	東日本		中部日本				西日本				
		A地区	B地区	①7/25(木)・②③7/26(金)				①7/19(金)・②③7/18(木)		8/5(月)		
	イーストウッドカントリークラブ (栃木県)		PGM石岡ゴルフクラブ (茨城県)		南山カントリークラブ(愛知県)				北六甲カントリー倶楽部 (兵庫県)		小野東洋ゴルフ倶楽部 (兵庫県)	
	調整中		調整中		調整中				調整中		調整中	
決勝	前期	チーム戦	ダブルス戦/混合ダブルス戦				チーム戦				ダブルス戦/混合ダブルス戦	
	後期	9/11(水)	9/10(火)				9/26(木)				9/25(水)	
全日本		①2025/3/16(水):ザ・クイーンズヒルゴルフクラブ(福岡県)、②2025/3/5(水):裾野カントリー倶楽部(静岡県)、③2025/3/6(木):裾野カントリー倶楽部(静岡県)										
競技名	全日本ビジネスゴルフフェーズ選手権											
部門	個人戦(レギュラー部門・シニア部門・レディース部門)					ダブルス戦						
申込期間	随時											
予選	2~3月											
地区決勝	3/23(土)		3/20(水)			3/23(土)						
	東日本地区		中部日本地区			西日本地区						
取手国際ゴルフ倶楽部・東コース (茨城県)		南山カントリークラブ(愛知県)			瀬田ゴルフコース・北コース (滋賀県)							
全日本		4/19(金)					4/17(水)					
富嶽カントリークラブ(静岡県)							大利根カントリークラブ・東コース(茨城県)					
競技名	PGS東日本ダブルスゴルフ選手権		競技名	東日本スクラッチアマチュアゴルフフェーズ選手権			競技名	PGS中部日本ダブルス選手権競技				
部門	①ベストボールダブルス戦		部門	①ブランククラス(HDC9.9まで) ②ブルークラス(HDC10.0~19.9まで)			部門	①一般 ②シニア ③レディス ④ミックスダブルス				
申込期間	随時		申込期間	随時			申込期間	各予選開場開催日前日				
予選	8~10月		予選	8~10月			予選	3/22(水)~9/8(金)				
決勝	12/1(日) イーストウッドカントリークラブ(栃木県)		地区決勝	12/1(日) イーストウッドカントリークラブ(栃木県)			決勝	10/24(木)①②③定光寺カントリークラブ 11/19(火)④定光寺カントリークラブ				
※中部日本ダブルス「女子の部」は予選を行わず、地区決勝のみ開催												
競技	PGSスポンサー杯			PGSリウム・エイジゴルフ大会		PGS対抗戦		みんなであそぼうゴルフ (PGS中部日本月例会)		PGS西日本地区月例杯		
申込期間	随時			随時		随時		随時		随時		
予選	通年(4~翌年3月)			4~10月		4~10月		5~翌年2月		通年(4~翌年3月)		
地区大会	ダンロップ杯決勝	ブリヂストン杯決勝	グランドマンズリー	11/7(木)		東日本クラブ対抗戦						
	11/14(木)	2025/3/7(金)	10/22(火)	紫カントリークラブ あやめコース (千葉県)		調整中						
東日本	千葉よみうり カントリークラブ (千葉県)	千葉よみうり カントリークラブ (千葉県)	那須野ヶ原 カントリークラブ (栃木県)	調整中		調整中						
	11/5(火)	10/17(木)	11/12(火)	10/29(火)		中部日本ゴルフ場対抗戦 2025/3/19(水)		2025/3/13(木)				
中部日本	伊深の森 カントリークラブ (岐阜県)	ウッドフレンズ 名古屋港ゴルフ倶楽部 (愛知県)	ウッドフレンズ 森林公園ゴルフ場 (愛知県)	名古屋広幡 ゴルフコース (愛知県)		定光寺カントリークラブ (愛知県)		定光寺カントリークラブ (愛知県)				
	2025/3/4(火)	2025/3/11(火)		2025/3/28(金)		西日本パブリックゴルフ場 チーム対抗戦 4/16(火)						
西日本	ダンロップ ゴルフコース (兵庫県)	つるやカントリークラブ 西宮北コース (兵庫県)		京都大原 パブリックコース (京都府)		よみうりゴルフ ウエストコース (兵庫県)						

3.機関紙発行事業

競技開催案内、年間競技スケジュール、競技の様々、競技成績並びにアマチュアゴルファーの啓蒙等を目的として、機関紙「PGSニュースNo.92」を2025年3月に発刊する。機関紙発行事業は2014年度より独立行政法人日本スポーツ振興センター（JSC）の助成を受けて実施しており、2024年度も1月に助成申請を行った。助成が受けられる場合、PGSニュースに連動させたメールマガジンを配信（月2回程度を予定）し、PGS主催競技を始め、ゴルフに関する情報をタイムリーに提供していく。

■公益目的事業2. ゴルフ普及振興事業

1. セミナー・研修事業

(1) PGSセミナー開催予定

日時	2024年6月19日(水)	場所	ホテルモントレ銀座(東京都)
テーマ	未定	講師	未定

(2) 研修会開催予定

①グリーンキーパー研修会

日時	2024年2月13日(火)	場所	ウッドフレンズ森林公園ゴルフ場(愛知県)
テーマ	未定	講師	未定

(3) ルール講習会

日時	未定	場所	未定
テーマ	未定	講師	未定

2. 交流・協力事業

ゴルフの普及振興のために、諸団体と連携・協力してゴルフ市場の活性化に向けた事業を展開する。

(1) 2024年度の交流・協力事業

- ①日本ゴルフサミット会議との連携
- ②ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)との連携
- ③NPO 日本ジュニアゴルファー育成協議会(JGC)との連携

3. 調査・研究事業

(1) 2024年度調査・研究事業

①2024年度使用ボール調査

PGS主催競技出場選手を対象に、性別、年代、使用ボール、ハンディキャップ等について調査を実施する。対象競技はスクランブルの予定。

②2024年度スポンサー杯参加者アンケート

PGSスポンサー杯・ハンディ杯予選出場選手を対象に、性別、年代、ハンディキャップ、賞品等について調査を実施する。(スポンサー杯:ダンロップ杯、ブリヂストン杯、中部ハンディ杯)

■その他の事業1 収益事業 ハンディキャップ普及振興事業

1.ハンディキャップ普及振興事業

2024年度も引き続き、JGA公式ハンディキャップの普及、ハンディキャップ取得者の拡大を推進する。今後もさらなるハンディキャップ取得者の増加、ハンディキャップ普及に繋げていく。

なお、当事業の規模拡大を図るため、2024年度もスロープレートによるアンダーハンディ競技の拡大に加え、「全日本スクランブルアマチュアゴルフフェーズ選手権」、「PGSチャリティー東日本ダブルスゴルフ選手権」、「PGSチャリティー東日本スクラッチアマチュアゴルフフェーズ選手権」、「PGS中部日本ダブルス選手権競技」、「ガチごる5」を開催するとともに、女性ハンディキャップ取得者を対象とした「WOMEN'S GOLF FESTA」を新規開催する。

また、社会人ゴルファーを対象とした「全日本ビジネスゴルフフェーズ選手権」を開催するなど、ハンディキャップ取得者の拡大に繋がる競技会を開催していく。

【参考:JGA公式ハンディキャップ取得者の推移】

単位:名

2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
18,145	16,958	15,516	15,833	14,312
2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度計画
12,257	12,530	12,831	11,949	13,120

【参考:JGA公式ハンディキャップの導入状況】

2006年4月現在(導入率72%)

	東	中部	西	合計
会員数	33	11	42	86
JGA採用	31	10	21	62

⇒

2024年3月現在(導入率96%)

	東	中部	西	合計
	19	8	27	54
	18	8	26	52

2.JGAコースレート査定事業

(1)2024年度コースレート再査定予定コース

コース名	前回査定日	認定期間
随縁カントリークラブ恵庭コース	2014.12.16	2024年
丘の公園清里ゴルフコース	2014.10.23	2024年
コート・ベール徳島ゴルフクラブ	2009.8.26	2024年
トム・ワトソンゴルフコース	2009.10.10	2024年

■その他の事業2. 助成金事業

2024年度もゴルフの普及振興を目的に活動する団体に対し、助成を実施する。

1.NPO法人日本ジュニアゴルファー育成協議会